

高病原性鳥インフルエンザから 家きんを守るために



高病原性鳥インフルエンザとは

- 「高病原性鳥インフルエンザ」は、鳥インフルエンザウイルスの中でも特に鶏に病気を起こす力が強いウイルスによって起こる家きんの病気です。
- 高病原性鳥インフルエンザウイルスは、この病気の発生地域からカモなどの渡り鳥によって持ち込まれ、これらの糞などを介して様々な野鳥や野生動物（ネズミなど）等を介して家きんに感染します。
- このウイルスに感染した家きんは、急に元気がなく、餌を食べなくなったり、羽毛を逆立てたりして高率に死亡します。症状もなく急死するものもあります。

高病原性鳥インフルエンザに罹った鶏の症状



写真1 ケージ内で急死した鶏（京都府提供）



写真2 とさかの壊死・顔面の腫脹（宮崎県提供）



愛玩家きんと高病原性鳥インフルエンザ

- 近年、高病原性鳥インフルエンザは世界的に発生し、日本でも平成16年よりほぼ毎年発生し、養鶏関係業界に甚大な被害がでています。
- 愛玩鶏（チャボ、シャモ、ウコッケイ、地鶏、東天紅など）も、高病原性鳥インフルエンザに感染すると一般の鶏と同様の症状を示し、死亡します。日本でも養鶏場の鶏だけでなく、一般家庭の愛玩鶏（チャボ）での発生事例もあります。また、動物園で飼育されていたコブハクチョウや各種の野鳥からも高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認されています。
- 愛玩家きん（鶏、うずら、あひる（あいがもを含む）、七面鳥、きじ、ダチョウ、ホロホロ鳥）が高病原性鳥インフルエンザにかかった場合は、法律に基づいて、最寄の家畜保健衛生所に届け出る必要があります。



高病原性鳥インフルエンザから愛玩家さんを守るためのポイント

➤ 日頃から衛生的な飼育管理に努めましょう！

- ① 毎日、飼養している家きんの異常の有無を観察し、飼育小屋やその周辺を清潔に保ちましょう。
- ② 世話をする前、世話をした後には手洗いやうがいをしましょう。
- ③ 本病が発生している時は、他の養鶏場や仲間の飼育場への立入は自粛しましょう。

➤ 野鳥や野生動物（ネズミ等）と接触させない！

- ① 飼育小屋には屋根を設け、金網や防鳥ネット（2 cm 角以下）を張り、野鳥やネズミなどの侵入するのを防ぐ（隙間のないように！）。
- ② 餌や水は小屋の中に置き、餌が小屋の周辺に散乱しないようにする。
- ③ 飲み水は、衛生的な水道水や井戸水を与える。
- ④ 飼育小屋のそばに野鳥や野生動物が好む実の成る樹木を植えることを避ける。



➤ ウイルスを持ち込まない！

- ① 世話をするときは、専用の履物、衣類を身につける。
- ② 飼育場所の出入り口に、踏み込み消毒槽やアルコールスプレーなどを設置し、出入りのときに履物、衣類、手を消毒する。





高病原性鳥インフルエンザが発生した場合は

- ☆ 新たな家きんの導入や仲間との交流(品評会を含む)はやめましょう。
- ☆ 国内で発生があっても、直ちに家庭等で飼育している家きんに感染するものではありませんので、家きんを野山に放したり、処分することなく冷静に対応しましょう。
- ☆ 万一、近隣で発生が確認された場合は、鶏等の移動が制限されます。また、家畜保健衛生所の調査等がある場合にはご協力をお願いします。



愛玩家きんが連続して死亡するなどの異常があれば、お近くの動物病院または最寄りの家畜保健衛生所にご連絡ください。

東京都内で飼育されている方は下記の連絡先にご相談ください。

東京都家畜保健衛生所

TEL 042-524-8001 FAX 042-523-4286
緊急の場合(土・日・祝日等) 携帯 090-6941-4315
〒190-0013 東京都立川市富士見町3-19-4

飼養衛生管理チェックリスト(愛玩飼養者向け)

1. 小屋に金網や防鳥ネット(2cm角以下の網目のもの)を鶏舎全体にはってありますか? (はい・いいえ)

→ 「いいえ」のかたは2cm以下の網目のものを張りましょう!

2. 網に穴が開いてたり、飼育小屋に野鳥やねずみ等が入るような隙間がありますか? (はい・いいえ)

→ 「はい」のかたは網の補修、ケージとの隙間をふさいでください。

3. 餌が小屋の外に散乱していますか? (はい・いいえ)

→ 「はい」のかたは散乱した餌をこまめに片付けるとともに、水や餌を小屋の中に入れ、散乱しないように工夫しましょう。



4. 給与している水は水道水または井戸水ですか? (はい・いいえ)

→ 「いいえ」のかたは上記の水をあげるようにしてください。その他湧き水などをあげている方は、塩素で消毒するまたは飲水消毒ができる動物用の消毒薬で消毒をしてください。

5. 世話をするときには専用の履物、衣類を使用していますか? (はい・いいえ)

→ 「いいえ」のかたは家きん飼養専用の履物、衣類を用意しましょう。

6. 飼育場所の出入りに踏み込み消毒槽やアルコールスプレーを用意し、出入りのときに履物、衣類、手を消毒していますか? (はい・いいえ)

→ 「いいえ」のかたは設置して、これらを利用しましょう。

